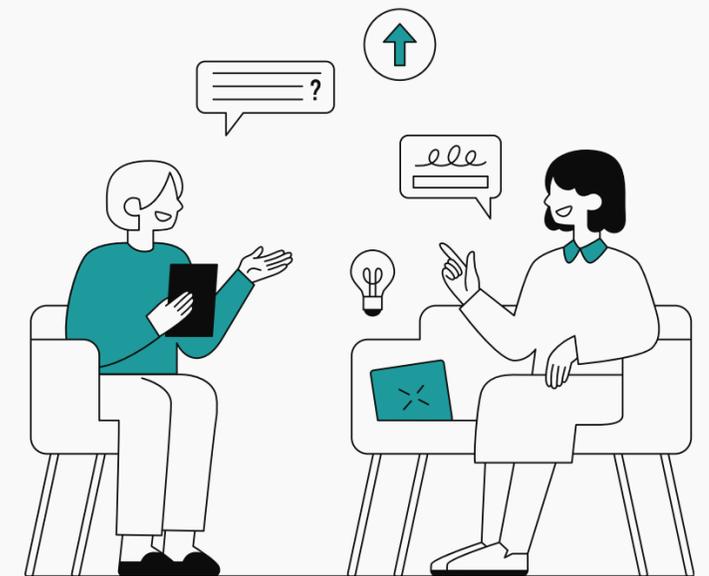


Seminar on surviving the AI era

AI時代の流れを見極めて 生き残る人材になるには？



AIに仕事を奪われないためになにをしたらよいのか？

2025年10月10日 管理部

AI時代の流れを確認し、 生き残るために必要な知識を身に着ける 第一歩をプランする



本セミナーで学ぶこと

- AI時代の流れを把握する
- 企業の採用の条件の変化
- 二極化の時代へ突入



知る・気づくこと

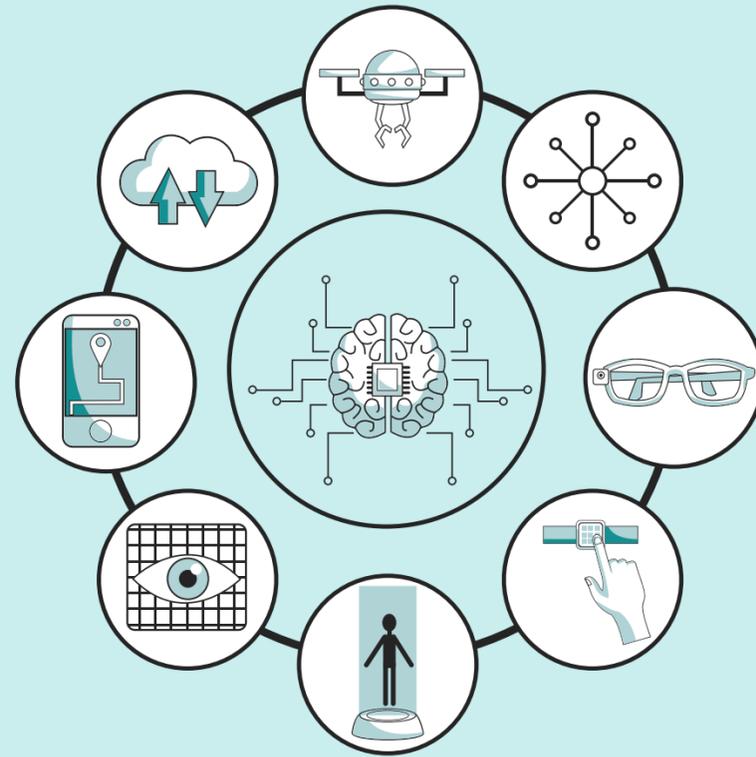
- AIリテラシーを高めるには？
- 正しい使い方、誤った使い方
- 今、私たちに何が必要か？



環境を使うこと

- 会社が用意している学びの環境
- 実際に活用するには？
- 学習プランを立てる

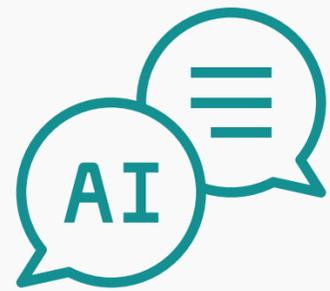
はじめに	セミナーの概要説明		
Session 1	加速するAI時代	Session 6	AI利用のリテラシー（注意点）
Session 2	AIにとってかわられる人材	Session 7	実際に起きた事故事例
Session 3	現実のリストラトレンド	Session 8	これから求められるスキル
Session 4	AI時代に生き残る人材	Session 9	会社のサポート
Session 5	AIを使いこなす人材とは？	まとめ	AI時代を生き残れるか？チェック



Session 1

加速するAI時代

chatGPTは週7億人が利用（2025年）



シンギュラリティ・・・AIが自己改良を繰り返し、人間の知能を超えること

- 2029年頃には人工知能（AI）は人間の知能を超え始める
- 2045年 完全にシンギュラリティに達する



OpenAlo3（2024/12）、AGIリリース

- プログラミングでは人類の上位175位に匹敵する
- 視覚を持ち、**数か月の計画を立てタスクに取り組めるAI（AGI）**が登場する

AGI（汎用人工知能）が登場することで

大量失業時代へ



大学に入っても
AIを使えないだけで、就職できない
時代へ・・・



Session 2

AIにとってかわられる人材

AIにとってかわられる人材とは？

01

指示待ち
スタイルの人

02

新しい技術を
自ら学ばない人

03

定型・単調な
仕事しか
できない人

自ら価値を
生み出すことが
できない人の仕事

AIに代替





Session 3

現実のリストラトレンド

GAFAMでも大量レイオフ。大量失業が加速。

グーグル、過去最大の1万2000人削減

米Google（グーグル）は23年1月20日、世界で約1万2000人の従業員を削減すると発表した。同社として過去最大のリストラである。スンダー・ピチャイCEO（最高経営責任者）は同日、公式ブログに「**レイオフに関する記事を投稿し、従業員宛ての電**

この中で同氏は、「過去2年間、私たちはさらに成長を加速させるために採用実に直面している」と述べた。「今回

グーグル、アマゾン、IBM、HPなども大規模レイオフ

テクノロジー業界に新たなレイオフ（従業員解雇）の波が到来している。テック業界員削減を追跡するLayoffs.fyiによると、2025年に入ってからの解雇者数は**2万4401人**（年3月28日時点）に達し、90社以上が人員削減を実施したことが明らかになった。

特に大規模なレイオフを実施したのが、ヒューレット・パッカーだ。同社は2024半期に前年同期比16%の増収を記録し、5億9,800万ドルの利益を**計上**したにもかかわらず

Bloomberg

AIでソフト開発者に解雇の波、マイクロソフトの米大規模人員削減



AIでソフト開発者に解雇の波、マイクロソフトの米大規模人員削減

米Metaが1万人の追加レイオフ、5000人の採用も中止

島津 翔 シリコンバレー

2030年までに8割の管理職が

AIによって失業する



日本では？

GMO

2024年10月9日

**GMOインターネットグループ、
生成AI活用により2024年の合計業務削減時間100万時間を突破！**

GMOインターネットグループ株式会

↓ PDF  

“すべての人にインターネット”をコーポレートキャッチに、インターネットインフラ、広告、金融、暗号資産事業を展開するGMOインターネットグループ（グループ代表：熊谷 正寿）は、「AIで未来を創るNo.1企業グループへ」を掲げ、グループをあげた生成AIの活用・業務効率化取り組みを進めております。

その結果、グループ全体での2024年の合計業務削減時間が推定100万時間を突破しました。
（※1）活用調査とその調査サマリは以下の通りです。

■調査サマリ

- 2024年9月時点で削減時間は推定107万時間
- 半数以上のパートナー（従業員）が複数の生成AIモデルを利用

生成AIで業務効率化を強化
AIオペレーション室を新設
新事業の創出とサービスのさらなる価値創造へ

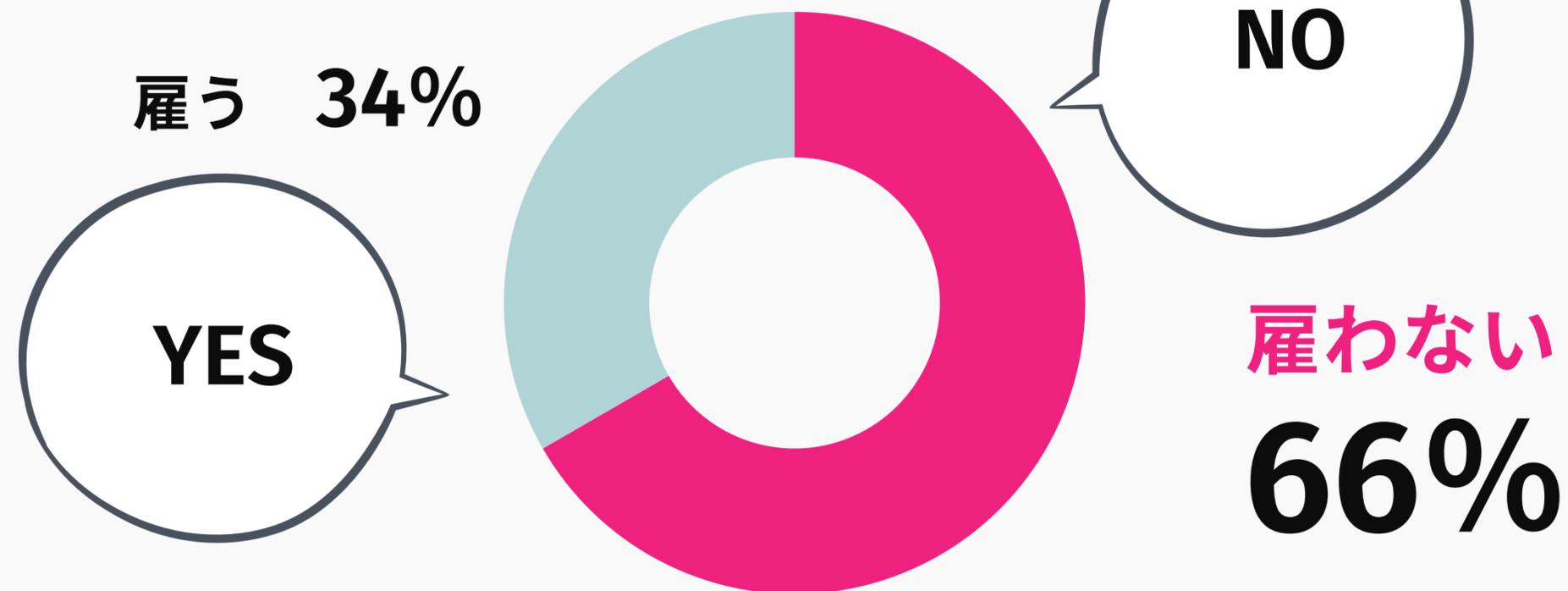
株式会社サイバーエージェント（本社：東京都渋谷区、代表取締役：藤田晋、東証プライム市場：証券コード4751）は、全社員の生成AIに関するリテラシー向上に取り組み、**現在のオペレーション業務を2026年までに6割削減**、また生成AIを活用しサービスのさらなる価値創出することを目的に生成AI活用推進組織「AIオペレーション

サイバーエージェント

企業内で進む「採用抑制・AIスキルのない人の雇用抑制」の実態

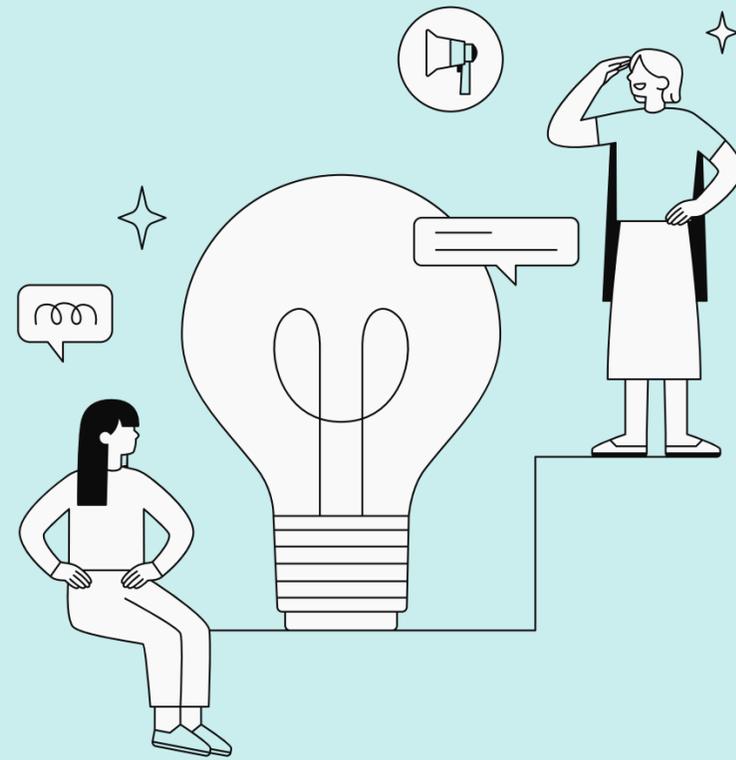
一般採用を抑制し、AI高度採用に限定する流れ

👉 AIのスキルがない人材を雇用しますか？



結論

AIを使える人と使えない人で
極端な二極化の時代になる

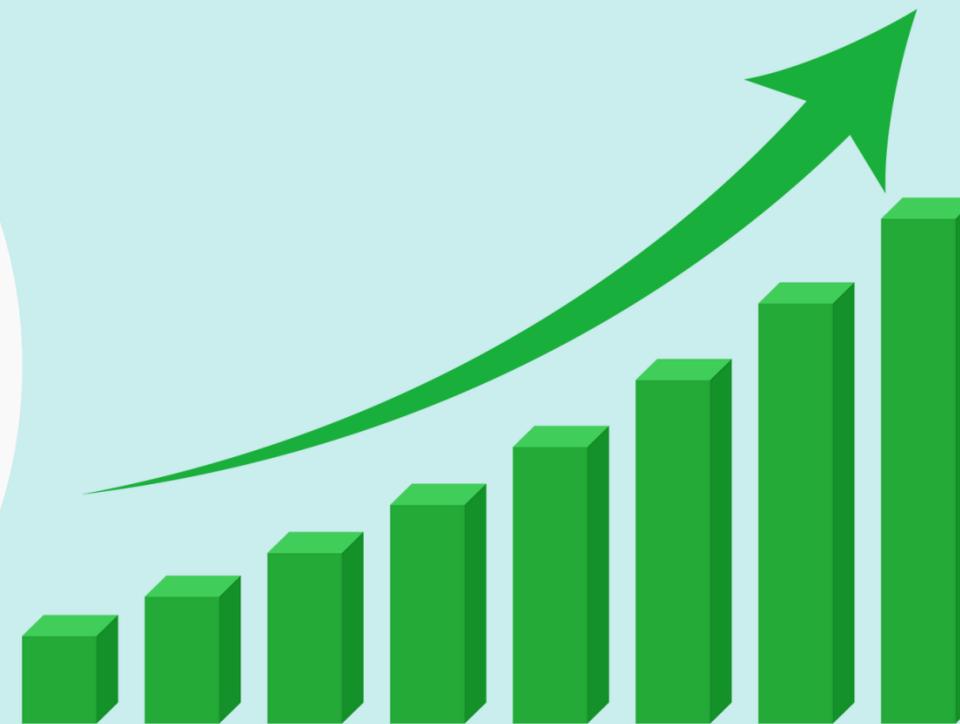


Session 4

AI時代に生き残る人材

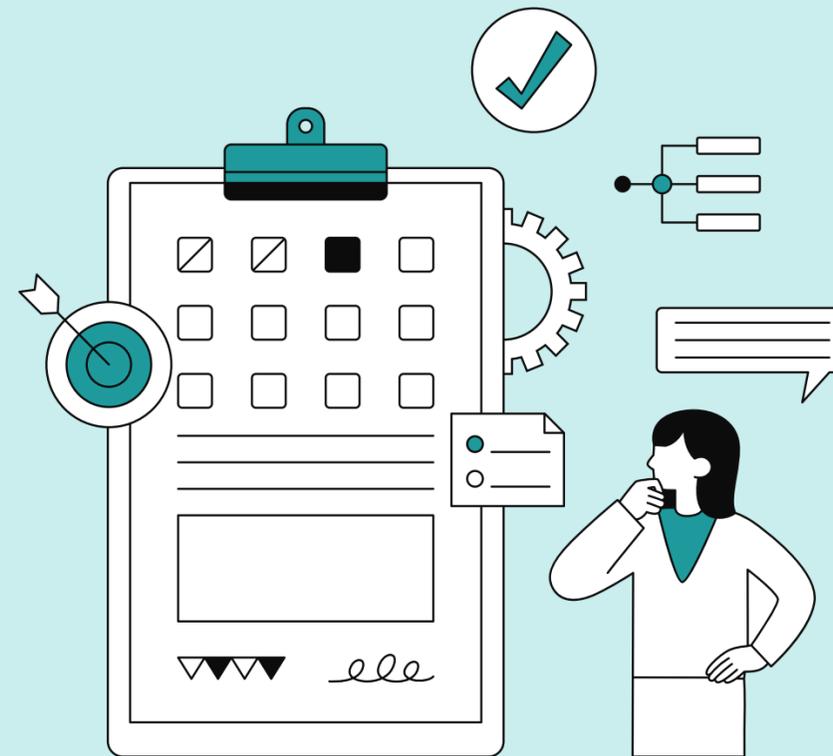
大前提：クライアントのニーズや困りごとを理解して
最適な解決策を提案しようとする姿勢

AIを道具として
使える



市場価値UP

AI出力を
検証・改善できる



Session 5

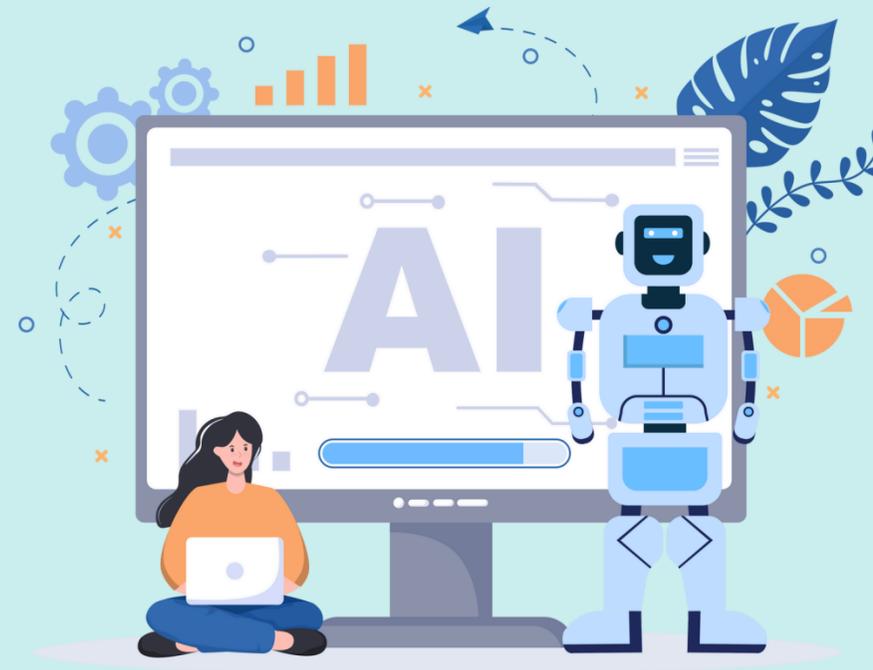
AIをつかいこなす人材とは？

ハルシネーション：AIの間違い 誤情報を示してしまうこと

実際にAIが示した情報を検証し
間違いに気づき、修正する力を備えた人



すぐに答えを提示してくれるAIがあっても、答えが正しいかどうか？人間が判断する必要がある



Session 6

AI利用のリテラシー

入力禁止・注意すべきポイント（SNS同様）

注意点に入るその前に・・・

あなたのAIレベルは
どれくらいでしょうか？

- AIツール活用レベル？

chatGPT（同等のAI）を日常的に使っている

- AI環境レベル？

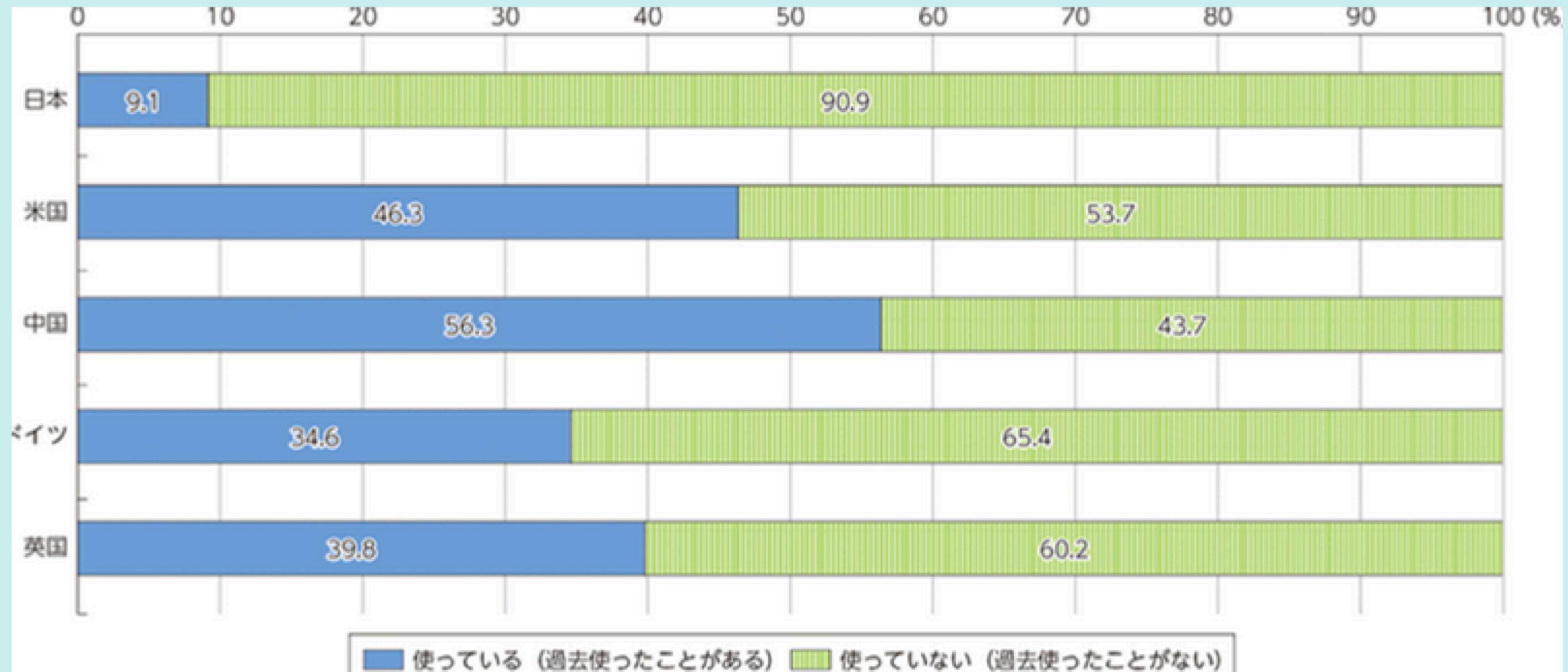
AI人材たちと情報交換している
AI人材たちとの協業をしている



- AIスキルレベル？

AI案件にチャレンジしたことがある

日本の個人利用は他国より遅れている！



総務省 デジタルテクノロジーの高度化とその活用に関する調査研究

AIをもっと活用しよう！
仕事でも、プライベートでも！
だけど・・・

やってはいけないこと（SNS同様）

- 個人情報や、顧客情報を入力しないこと
- AIの回答は必ず検証すること（ハルシネーション）
- 著作権・ライセンスに注意する
- プロンプトインジェクションへの警戒★

※生成AIや大規模言語モデルに対して与える指示を悪意を持って操作し、AIの出力や挙動を意図的に変える攻撃のこと



Session 7

実際に起きた事故事例

1. ニューサウスウェールズ州政府職員による個人情報流出

2025年3月、ニューサウスウェールズ州の復興プログラム担当者が約3000人分の洪水被害者の個人情報を含むExcelをchatGPTにアップし、情報が流出。

個人情報をAIに入力→他ユーザーへの応答に混入する

2.韓国大手電子製品メーカーでのソースコード流出

2023年4月、韓国大手電子製品メーカーのエンジニアが開発中のソースコードをchatGPTに入力し、デバックを検証した結果、機密情報が外部に流出。

「知らなかった」では済まされない事態に



Session 8

これから求められるスキル 資格の有効性

これからの時代に求められるスキルとは？

01

AIの基礎知識

02

適切な指示
(プロンプトエンジニアリング)

03

AI出力の
妥当性を
検証する力

資格取得必須の世の中に G検定／E資格／AI-900等



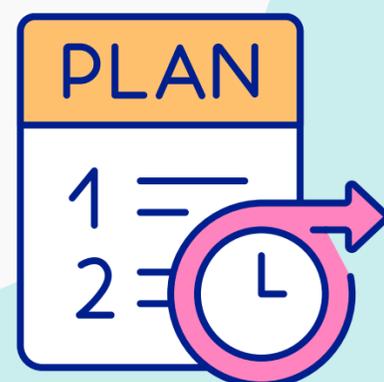
Session 9

会社のサポート体制

会社が準備していること

01

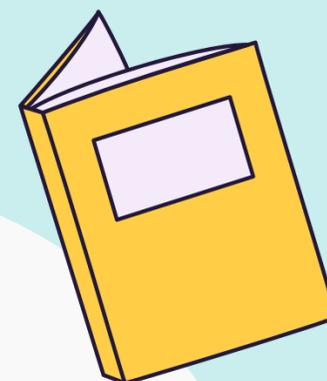
学習プランを
提供★



02

資格取得支援制度

- 受験料補助
- 教材フリー



サポート環境を利用して

一日も早く

「AIを使いこなす人材」を目指そう！

- ✓ **AIの進化と世の中の変化**
- ✓ **AIが使えないと仕事をもらえない時代に**
- ✓ **AI時代に生き残る人材と残れない人材の違い**
- ✓ **AIを使いこなすとは？**
- ✓ **AI利用の注意点について**
- ✓ **これから何をしたらいいのか？**
- ✓ **トワードの具体的なサポートについて**

AI時代の流れを見極めて
生き残る人材になるには？

THANK YOU 